

秀麗富嶽十二景を歩く「倉岳山」「高畑山」

(報告) Fuka

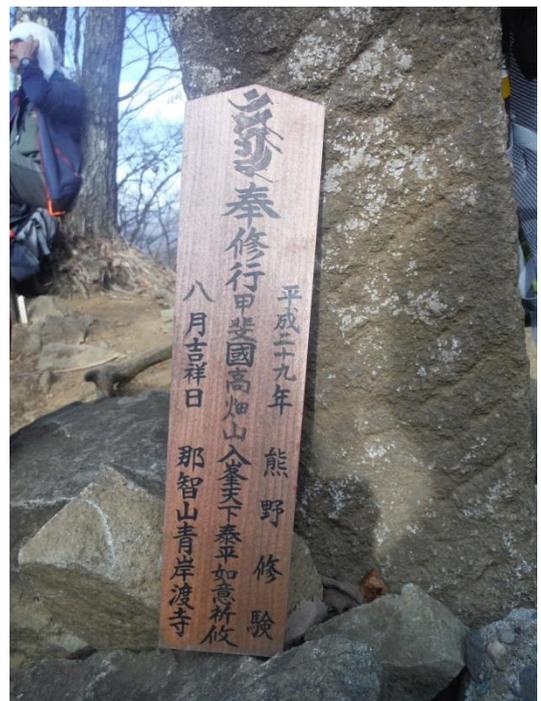
◎山行期日：2017年 12月24日(日)

◎メンバー：Fuka(L)、Aka、Sachi、Mitsu、Tsuka、Naka、Hama、Fuji

今回は9番の「倉岳山」990mと「高畑山」981mです。この日は曇天。天気予報では夕方から雨になるそうです。

JR 梁川駅で8名が顔合わせ。早速、歩き始めます。30分ほど歩くと登山道です。Tsukaさんは前回に引き続き、新潟で購入した「長靴」を履いています。かなり歩きやすそうです。沢沿いの道が続きます。水の音が心地よい。落葉樹林帯が続く、巨木がいくつか見えます。沢を詰めて行くと、水場です。今日は残念ながら水は出ていませんでした。10時40分に立野峠。ここから頂上までひたすら登ります。11時24分に倉岳山990mの頂上。富士山は雲に隠れ「頭を雲の上に出している」状態でした。残念でしたが、昼食を頂き、記念写真を撮ります。

頂上には今年の8月に熊野の修験者が来て修行をした札が立ててありました。この山と紀州熊野が繋がっているのです。



ここから更に高畑山に向かいます。急な坂を下り、穴路峠まで行きます。この峠はかつて無生野集落の人たちが甲州街道に出る時の生活道路だった所です。地蔵様もあり生活の臭いがありました。

12時50分。高畑山981m。な、なんと、秀麗富士がくっきりと見えるではありませんか。1時間前まで厚い雲に覆われていた富士山が今は、立派に聳えています。天気予報では曇だったはずですが青空も少し見えています。元気をもらい一気に落ち葉の中を下ります。この下り道は倒木が多く、歩き辛かったです。倉岳山との合流地点には石仏がありました。国道20号線を歩いて15:00にJR鳥沢駅着。この駅前のトイレは綺麗になりました。車椅子対応のトイレもあります。素晴らしい。今日はクリスマスイヴのためか登山者が少なく、10人ほどとすれ違った静かな冬の山歩きでした。NZのチョリソーと赤ワインで乾杯し、思いがけない青空の広がる中、中央線に乗りました。

<記録> 9:00JR 梁川駅発—9:12 登山口—10:43 立野峠—11:24 山頂・昼食—11:55 山頂発—12:50 高畑山
—14:20 小篠貯水池—15:00JR 鳥沢駅着